

0753

第三〇號

昭和八年九月廿二日
密受第九九四號

近謀第一〇四八號

共產主義宣傳品之配布ヲ受ケタル件報告書

昭和八年九月廿二日

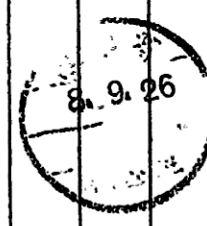
近衛師團長 鳩彦 兩團長

陸軍大臣 荒木貞夫殿

首題ノ件別紙ノ通報告ス



陸軍



陸軍部



其

一 兵士ノ友ノ配布ヲ受ケタル兵ニ關スル調書

(一) 配布ヲ受ケタル兵 昭和七年前期徴集 第十中隊 小室九明

(二) 同 昭和七年前期徴集 第十中隊 小室九明

右九月十七日午前九時外出ヲ許可セラレ九段下ヨリ

神田日活館ニ至ル可ク神田一橋通り救世軍本部

附近ヲ通行中該所ニ停止中ノ十五才位ノ判天ヲ着

セル少年(自轉車ヲ携行)ニ差出セル前記「兵士ノ友」

ヲ受領セルモノナリ本人ハ一種ノ廣告位ト思ヒ誇リ

物入ニ收納シ神田日活館ニ至リ映寫ヲ觀覽シ

午後三時半歸隊セルモノナリ

午後七時三十分頃外出ニ着用セル衣袴ヲ整理セン

トシ前記「兵士ノ友」ヲ班内机上ニ置キタルヲ同班

後備上等兵石田四郎之ヲ發見シ「赤」ナルヲ判

断シ直チニ同中隊洞番士官須藤特務曹長ニ届ケシ

陸軍

モナリ

其後其出所ヲ石田上等兵及班先任安藤上等兵
ト調査ノ結果該一等兵前達ノ如ク申出タルモノナリ

参考事項

一 本(ハ)全然廣告トノ思ヒ存リ之ヲ閱讀セザリシ
コト調査ノ結果眞實ナルヲ認ム

二 救世軍本部附近ニ本(ハ)外軍人ハ通行シテ
ラサルト。他兵ニ認布セザル不詳ナル旨申出テ
タリ

其二

陸軍

一 兵士ノ友ニ関スル件

配布ヲ受ケタル兵 豫備役歩兵一等兵 大口武夫

同 場所 九月十七日午前十時頃 浅草花屋敷附近

右九月十七日午前九時頃外出ヲ許シ可セラシ浅草ニテ活
 動見物セントシ市電ヲ以テ雷門マテ至リ觀音堂ニ参拜
 シ花屋敷ヲ經テ活動街ニ行カントシタル際花屋敷附近
 ニ於テ突然鳥打帽ヲ冠リ印判天ヲ着用スル一見
 労働者風ノ少年(十六七才位)封書(表紙ニ「つげ」
 の玉手箱)下記載シアル)ヲ差出し新聞ヲ發行シテ
 居リマスカカラ讀シテ下サリト云フテ差出シタルヲ以テ
 何ノ氣ナレニ之ヲ受領シ其儘袴ノ物(レニ)レ活動館
 (松竹館)ニ入リテ映画ヲ見物シ午後四時頃歸隊シ
 班内豫備兵ニ三名ニテ讀ミタル所左翼新聞ナル事
 ツ知り直キ上週番下士官相吉伍長ニ提出セリ

相吉伍長ハ中隊長ニ報告スルモノナリ

参考

花屋敷附近ニ於テハ他隊ノ兵モ外出中ニシテ受領シ
又ル者アリシト思フ(本人申シ)

ニ處置

中隊長ヨリ思想委員長並ニ週番司令ニ通牒シタルヲ
以テ週番司令ハ各兵隊週番士官ヲシテ調査セシムルト
共ニ思想委員長ヨリ各中隊長ニ通報シテ調査セシメタ
ルニ他兵ニ同印刷物ノ配布ヲ受ケタル者ナシ

書

陸軍

「兵士ノ友」ノ配布ヲ受ケタル兵ニ關スル調書

(一) 配布ヲ受ケタル兵 昭和七年前期徴集 兵十中隊 小室左門

(一) 同 場所 九月十七日(日)曙 午前十時頃 故世軍本部附近にて

右九月十七日午前九時外出ヲ許可セラレ九段下

神田日活館ニ至ル可ク神田一橋通り救世軍本部

附近ヲ通行中該所ニ停止中、十五才位ノ判天ヲ着

セル少年(自轉車ヲ携行)ニ差出セル前記「兵士ノ友」

ヲ受領セルモノナリ本人ハ一種ノ廣告位ト思ヒ袴ノ

物入レニ收納シ神田日活館ニ至リ映寫ヲ觀覽シ

午後三時半歸隊セルモノナリ

午後七時三十分頃外出ニ着目セル衣袴ヲ整理セン

トシ前記「兵士ノ友」ヲ班内机上ニ置キタルヲ同班

後備上等兵石田四郎之ヲ發見シ「赤」ナルヲ判

断シ直ニ同中隊圖書官須藤特務曹長ニ届ケシ

モナリ

其後其出所ヲ石田上等兵及班先任安藤上等兵
ト調査ノ結果該一等兵前述ノ如ク申出タルモナリ

参考事項

一、本人ハ全然廣告トノ思ヒ存リ之ヲ閱讀セザリシ

ヲ調査ノ結果眞實ナルヲ認ム

二、救世軍本部附近ニハ本人ノ外軍人ハ通行シテ

ラザルト、他兵ニ配布セリヤ不詳ナル旨申出テ

タリ

其二

陸軍

「兵士ノ友」ニ関スル件

配布ヲ受ケタル兵 豫備役歩兵一等兵 大口 武夫

同 場所 九月十七日午前九時頃 浅草花屋敷附近

右九月十七日午前九時頃外出ヲ許シ得セラルシ浅草ニテ活

動見物セントシ市電ヲ以テ雷門マテ至リ觀音堂ニ参拜

シ花屋敷ヲ經テ活動街ニ行カントシタル際花屋敷附近

ニ於テ突然鳥打帽ヲ冠リ印刷天ヲ着用シタル一兵

労働者向シ少年(十六七才位)封書(表紙ニ「つばき

の玉手箱」ト記載シタル)ヲ差出し新聞ヲ發行ス

居リマスカカラ讀シテ下サイト云フテ差出シタルヲ以テ

何ノ氣ナレニシテ受領シ其儘袴ノ物(レニ)レ活動館

(松竹館)ニ入りテ映畫ヲ見物シ午後四時頃歸隊シ

班内豫備兵ニ三名ニテ讀ミタル所左翼新聞ナルヲ

知リ直ニ上週番下士官相吉伍長ニ提出セリ

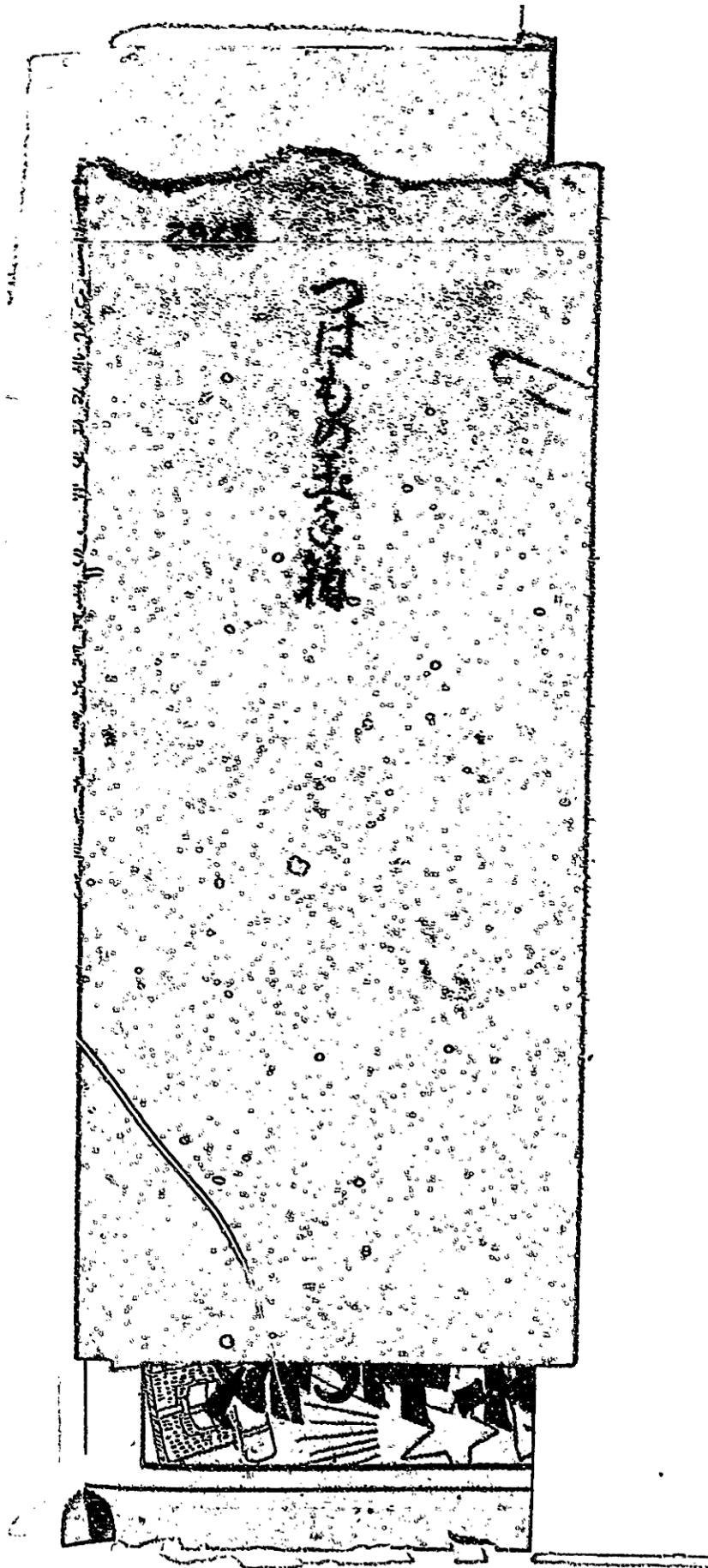
相吉伍長ハ中隊長ニ報告シタルナリ

参考

花屋敷附近ニ於テハ他隊ノ兵モ外出中ニシテ受領シ
タル者アリト思フ(本人申シ)

参考

中隊長ヨリ思想委員長並ニ通番司令ニ通牒シタルヲ
以テ通番司令ハ各大隊通番士官ヲシテ調査セシムルト
共ニ思想委員長ヨリ各中隊長ニ通報シテ調査セシメタ
ルニ他兵ニ同印刷物ノ配布ヲ受ケタル者ナシ





説明ターゲット

次の原稿

不鮮明

0764~0765!

3年 8月 6日

主務者又は

撮影立会者

加部東保夫





二月 三日

公然の開始を準備する

秋期演習の爲の

殺人的教練演習體罰に

大衆的サボを以って抗議せよ

中隊、聯隊兵士委員會に團結して

全國兵營軍艦の兵士諸君! 堪え得ずして脱走自殺する者を含める「軍人精神を作り出す」

「實戦主義」「戰時的訓練」が次第に増加して來てゐる。まず一人残らず全兵士の胸の中に

「實戦主義」「戰時的訓練」が次第に増加して來てゐる。まず一人残らず全兵士の胸の中に

諸君は斷乎として天の斯る戰爭政策に反対し

殺人的教練演習を中止せよ

長時間演習を中止せよ

戦争と油

賃上免租

勞働者農兵の闘争を支持せよ

先に軍隊の強制宿泊を拒否して地主小山田修勝、全小作五

兵士の日常生活改善の爲の

賃上免租

戦争と油

賃上免租

勞働者農兵の闘争を支持せよ



先に軍隊の強制宿泊を拒否して地主小山田修勝、全小作五

一人も外に出るものなくみん

076A

説明ターゲット

次の原稿

不鮮明

| 0766~0767 |

3年 8月 6日

主務者又は

撮影立会者

加部東保夫





兵士を人間並に取扱へ

「體刑」訓練絶對反對な

第×師團歩兵第×聯隊 初年兵 石堂長松

自分に入營してから七ヶ月たたくて休めないから休むと... 體刑訓練をこの身にすりつける。口惜く涙さえ出...

の統帥と云ふ奴か。「服の... 股に「赤子」とはこんな... 意な體刑でしめつけた奴...

心配は除隊の後

根をのこすぞ

第一師團××聯隊

もう三月たつと二年兵は除... 隊だ。どこか便所の壁にも... つた日数が鉛筆で書いてある...

百日不足あつても、秋期... 演習の爲の苦悶な教練に對... する反對論を忘れてはな...

兵營だより

××聯隊 ○○○×

長官の訓話無沙汰致した... 兵士への訓話に行つてゐたので...

「九月の第一日曜を國際青年... 反戦デーとして闘はう」と...

組撃兵

七月二十二日 第一衛戍病院長軍醫監の訓示



最近激進な思想が世人をま... どわしてゐる。殊に「赤」が軍...

Table with financial data: 基金 (Fund), 二十四錢, 二十四錢, 二十四錢, 五、四, 六十三錢, 一四五十錢, 小計 一七四八十五錢, 通計 六十八四九十錢

よ、諸君の手や足位一本な... くなつてもきつと結んで...

統床で初年兵の頭をナグつて... 血をながした。軍醫だつて其...

「餘りだ」と云つてゐた。... 初年兵はどんな者でもこの...

附記 これは未組織兵士か... らの手紙です。體刑、私刑...

附記 これは未組織兵士か... らの手紙です。體刑、私刑...

附記 これは未組織兵士か... らの手紙です。體刑、私刑...